

新型コロナウイルス

荒川区内での対策実施状況!!



区政区議会報告・地域情報を週刊で発行しています
日本共産党荒川区議員
小林行男
 ご意見をお寄せください

区政ニュース

NO. 767
 2020. 3. 22
 区議会控室
 TEL 3802-4627
 FAX 3806-9246
 Email: arajcp@tcn-catv.
 ne.jp
 ホームページ
<http://www.tcn-catv.ne.jp/~jcpa/>
 東尾久相談室
 東尾久2-37-3
 TEL・FAX
 3895-0508

区立小中学校、幼稚園、子ども園（短時間利用）

3月2日午後から24日臨時休校。

学童クラブ通園児以外で必要があれば低学年・特別支援教室は8時半から13時半まで登校可（給食なし）今後、校庭利用など拡大に。

卒業式は予定通り実施（保護者は一家庭2名まで・来賓はなし・在校生は代表のみ・マスク着用・アルコール消毒用意）終了式は縮小して実施

学童クラブ

8時15分から開所。9時から18時の通常預かり時間でも時差出勤、テレワーク等の活用で預かり時間の短縮化の協力を求める。

保育園

通常通り開園・一時保育事業はやむを得ない場合のみに限定し3月末まで休止

荒川遊園スポーツハウス

個人利用及び教室は休止

ゆいの森あらかわ

施設は閉鎖、一階カウンターで受け渡しと返却のみ、カフェドリンクは営業

地域図書館

施設閉鎖、カウンターで受け渡しと返却のみ

ひろば館などの貸室

2月1日から3月31日まで感染拡大を理由で中止は料金還付。



利用の自粛を要請しています。

区職員の時差出勤

混雑する交通機関利用者、高齢者、基礎疾患のある者、透析、妊婦等を対象

ころぼん体操

4月中旬まで中止。

老人福祉センター

カラオケ、ふれあい健康マージャン、民謡、盆踊り、囲碁、将棋、オセロ、手芸、舞台装飾、民謡講習会、3月31日まで中止。

イベントの中止

○川の手まつり（4月29日）をはじめ、尾久の原公園シダレザクラ祭り（4月4日）など中止に

区主催、不特定多数の参加、対象が高齢者・妊産婦・乳幼児、閉鎖会場、参加者間で対話飲食による交流懇親がある、開催時期変更可能なものは中止

子どもたちも高齢者のみなさんも全世代に大きな影響がでています。日常生活ができないことの大変さが・・・。

経済に対する影響も消費税増税に追い討ちをかけて深刻さが増しています。しっかりと、政府や自治体が対策を盛ってもらいたい。今こそ消費税を当面、5%に引き下げることがいよいよ現実的課題だと思えます。



新型コロナウイルス感染症に関する一般相談窓口

★荒川区保健予防課感染症予防係

（午前8時30分から午後5時15分まで・平日のみ）

☎ 3802-3111 内線430（直通）802-4243

★東京都電話相談（コールセンター）

多言語（日本語、英語、中国語、韓国語）による相談

☎ 0570-550571

（午前9時から午後9時まで・土曜、日曜、祝日も実施）

聴覚障害のある方などからの相談

Fax 03-5388-1396

★厚生労働省電話相談 ☎ 0120-565653

（9時から21時まで・土曜、日曜、祝日も実施）

聴覚に障害のある方などからの相談

Fax 03-3595-2756

★東京都保健医療情報センター（ひまわり）

☎ 03-5272-0303

（土曜日・日曜日・休日・夜間、医療機関の紹介のみ）



法律相談会



毎月第3火曜日（午後6時から）北千住法律事務所の弁護士による法律相談会をおこなっています。できるだけ事前にご連絡ください。

4月の相談会は、 4月21日（火）

尚、お急ぎの方は、弁護士事務所と連絡して、ご相談できますのでお気軽に声をかけてください。

春の全国交通安全運動 (4/6から4/15)

【自転車安全利用5則】

- ① 自転車は、車道が、原則、歩道は例外
- ② 車道は左側を通行
- ③ 歩道は歩行者優先で、車道よりを徐行
- ④ 安全ルールを守る
- ⑤ 子どもはヘルメットを着用



項目	人数/件数	前年比
事故件数	※348	▲73
※うち自転車に関与するもの	207	▲23
※うち高齢者が関与するもの	145	▲27
死者数	2	1
負傷者数	379	▲92
※事故件数は23区中最小		

荒川区内の昨年の交通事故の内訳です。減ってはきていないものの、自転車の事故が相変わらず多くなっています。自転車安全利用5則など改めて確認して安全運転に気を付けましょう。

横断歩道における歩行者の優先を徹底しましょう！



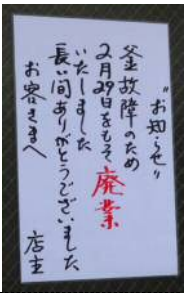
やまと湯(東尾久3丁目)が廃業!

寂しくなります。

私も子どもの頃からお世話になってきた「やまと湯」さんが2月29日をもって廃業しました。

昭和ロマン漂う銭湯として地元で愛されていました。とっても残念です。

区内の銭湯も毎年減ってきています。内風呂のない世帯もまだまだあります。高齢者への「ふろわり20



(入り口の張り紙)

0」の助成制度は大変喜ばれています。住民の身近な交流・生活の場がまた一つ減っていく更なる支援を。



管内別	件数	死傷者数			
		死者	重傷	軽傷	計
荒川署	155	0	14	158	172
南千住署	92	1	6	98	105
尾久署	103	1	1	104	106
計	350	2	21	360	383
前年	421	1	29	442	472
増減	▲71	1	▲8	▲82	▲89

区分	本年	前年	増減	本年構成比(%)
幼児	10	14	▲4	2.6
小学生	22	17	5	5.7
中学生	4	2	2	1
高校生	6	9	▲3	1.6
～19歳	1	11	▲10	0.2
20歳代	44	48	▲4	11.5
30歳代	50	79	▲29	13.1
40歳代	67	88	▲21	17.5
50歳代	60	72	▲12	15.7
60～64歳	29	15	14	7.6
65歳以上	90	117	▲27	23.5
計	383	472	▲89	100

区分	本年	前年	増減
歩行者	51	73	▲22
自転車	200	219	▲19
原付	21	22	▲1
自二	37	41	▲4
四輪	73	117	▲44
特殊車	0	0	0
その他	1	0	1
計	383	472	▲89

社会福祉協議会の2つの「サロン」開催!

荒川シングルマザーサロン

子どもの貧困が社会問題になっています。とりわけひとり親家庭は大変です。子育て支援策の情報提供、交流や物品の支援などが行われています。

毎回、子どもも含めて30名程度の方が参加しているそうです。

気軽に出かけてみてはいかがでしょうか。

3月28日(土)午前10時から正午
(お子さんの同伴可)

場所:荒川区社会福祉協議会
(南千住1-13-20) 電話3802-2794
(都電三ノ輪橋下車、イトーヨーカ堂前)



ひきこもりの家族がいる方の傾聴・交流サロン

「たびだちの会」(家族会)のみなさんが中心となって毎月1回開催されています。2018年から毎月1回開催されてきました。毎回10名程度の参加があるそうです。一人で、家族で問題を抱え込むのではなく、みんなで改善の方向を見つけ出したいですね。荒川区からも保険師も参加しています。



3月28日(土)午後1時30分から4時30分
参加費500円(本人は無料)

場所:荒川区社会福祉協議会
(南千住1-13-20) 電話3802-2794
(都電三ノ輪橋下車、イトーヨーカ堂前)



○ 新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、子どもを持つ人が仕事を休まざるをえなくなったり、会社の臨時休業による自宅待機や、さらには解雇されたりするケースがでています。一方的に労働者の権利を侵害する事例も発覚しています。泣き寝入りすることなく解決しましょう。電話相談できます。全労連労働相談ホットライン (0120) 378060

